

教職支援室便り

5 月 号
平成26年5月 9日 (金)

文責：教職支援室 山本 寛 幸
☎ 0985-20-4808

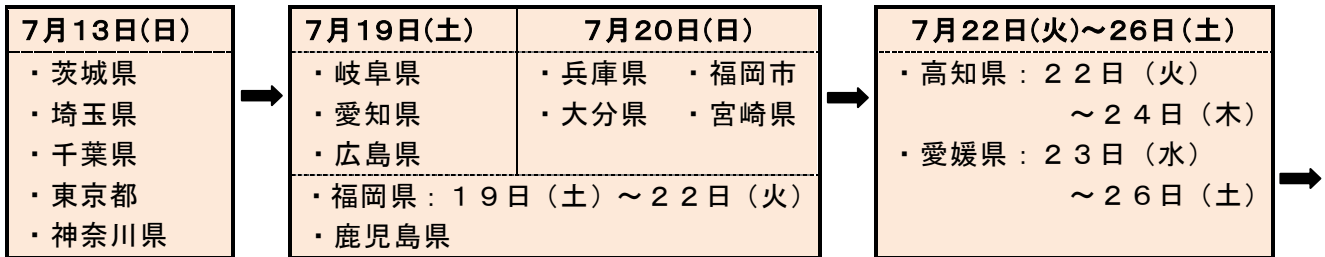
若葉が鮮やかな季節となりました。この時期、教職課程を履修している4年生は、出身校等において教育実習が始まります。また、教員採用選考試験の説明会や願書等の受付も始まり、焦りを感じる時期でもあります。山本塾生には、綿密な計画のもと、目標に向かって悔いのない日々を過ごして欲しいと願っています。

また、5月の季語に関して、過去、宮崎県教員採用第二次選考試験の英会話において、面接員から「端午の節句について簡単に説明しなさい」と問われています。

平成26年実施 教員採用選考試験のスケジュール

教員採用第一次選考試験まで、いよいよ後2ヶ月になりました。まだ教員採用選考試験の実施要項が発表になっていない自治体がありますが、山本塾生が受験予定の自治体の第一次選考試験日を整理すると下記ようになります。

塾生には、地方の採用が厳しい状況にあるので、複数の自治体を受験するよう指導しています。もし、第一希望以外の自治体に合格した場合、そこで、現職教諭として経験を重ね、数年後、地方の採用が増えた時に、現職教諭として地元を受験し、戻ってほしいと話をしています。



7月26日(土)・27日(日) ・岩手県 ・大阪府：27日(日)※1 ・神戸市：27日(日)※2
--

※1 集団面接：7月19日(土)、20日(日)、21日(月)、26日(土)の指定する1日
※2 集団面接：7月21日(月)～28日(月)の指定する1日

- 第一次選考試験の結果は、7月下旬から8月中旬に発表されます。
- 第二次選考試験は、8月上旬から9月上旬にかけて実施されます。
 - ・その結果は、9月中旬から10月下旬に発表される。
 - ・合格すると名簿登載者として登録される。
 - ・3月下旬に配置校が通知される。

○昨年度、4年生の第一次選考試験の受験自治体数は、下記の通りです。

- | |
|-----------------------------------|
| ・4自治体受験 2名 (結果：4自治体合格1名、2自治体合格1名) |
| ・3自治体受験 5名 (結果：3自治体合格1名、2自治体合格2名) |
| ・2自治体受験 7名 (結果：2自治体合格1名、1自治体合格1名) |
| ・1自治体受験 2名 (結果：1自治体合格1名) |

気になる新規採用者の初任給は？

(平成26年4月1日現在：教員募集案内より)

- ・宮崎県(大学卒)：約203,000円
 - ・福岡市(大学卒)：中学校約220,000円、高等学校約231,000円
 - ・東京都(大学卒)：中学校、高等学校 約242,500円
- その他に通勤手当、住居手当、期末・勤勉手当(ボーナス)等が支給されます。

教育実習スタート

教育実習後は、教員採用選考第一次試験が待っている！

5月に入ると、いよいよ出身校等における教育実習がスタートします。教育実習の意義は、教員志望の学生が、実習校において、大学の授業では容易に得られない実践的指導力を集中的に養成し、教師となるための基盤を獲得するところにあります。

教員免許状を取得するには、4年生前期で教育実習に関する科目を履修しなければなりません。ただし、教育実習に関する科目を履修するには、学生要覧の30頁（2014年度入学生用は31頁）に書かれている「教育実習履修要件」を満たさねばなりませんので注意して下さい。

今年度の教育実習履修生は31名です。実習校は、中学校（3週間）が24名、高等学校（2週間）が6名、中等教育学校（3週間）が1名です。一番早い人が5月12日（月）からスタートします。

5月開始	20名
6月開始	8名
8月開始	1名
9月開始	2名

介護等体験説明会の実施

小学校及び中学校の教諭の普通免許状取得希望者は、特別支援学校で2日間、文部科学省令で定める社会福祉施設等で5日間の計7日間の介護等体験を行うことが法律で義務付けられていますので、4月22日（火）に説明会を実施しました。

主に、介護等体験の目的、内容及び留意事項等を説明しました。本学では、宮崎県立みやざき中央支援学校において2日間、そして残りの5日間は県内の社会福祉施設等で実施することとしています。

＜介護等体験の趣旨＞

義務教育に従事する教員が個人の尊厳や社会連帯の理念に関する認識を深めることの重要性に鑑み、教員の資質向上及び義務教育の一層の充実を図る観点から、小学校又は中学校の教諭の普通免許状の授与を受けようとする者に、障害者、高齢者等に対する介護、介助、これらの者との交流等を体験させることを趣旨としています。（小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律）

＜介護等体験の内容＞

- 特別支援学校での介護等体験（宮崎県立みやざき中央支援学校）
 - ・ 登校時の出迎え ・ 朝の会・帰りの会への関わり ・ 作業学習（体育祭の準備、体育祭）への関わり
 - ・ 給食時の補助 ・ 児童生徒との交流 ・ 下校時の見送り など
- 社会福祉施設等での介護等体験（児童養護施設、養護老人ホーム、障害者支援施設等）
 - ・ 高齢者、障害者等に対する介護、介助 ・ 高齢者、障害者等の話し相手 ・ 散歩の付き添い
 - ・ レクリエーションや運動会等の行事の手助け ・ 掃除や洗濯等の業務の補助 など

第2回東京アカデミー全国公開模擬試験受験

4月4日（木）凌雲会館1階B会議室において、教員志望の4年生（15名）・科目等履修生（2名）が第2回東京アカデミー全国公開模擬試験に臨みました。試験科目は専門試験（英語）と教職教養・一般教養の2科目です。



早いもので教員採用選考第一次試験まで後2カ月です。勉強の成果を発揮すべく真剣な眼差しで試験に臨む姿が見られました。試験が終わると教室内の表情が和らぎました。

＜感想＞

・前回の試験の時も感じたが、こういった自分の実力を確かめる場を用意していただけるのは本当に有難いと思う。特に今回は、2回目の試験なので、前回と比較してどのくらい伸びたのかを知る機会にもなり、モチベーションを高めることにもつながった。これから教育実習、採用選考試験と大変なことが続くが、気を抜かず頑張っていきたい。
(4年生：島倉渉)

・今回は2度目の模試であったが、自分の勉強不足を痛感した。難しく、法規の内容をしっかりと理解していなければ回答することのできない問題もあり、薄い勉強では太刀打ちできないと思ったので、細かく深く学習するようにしたい。日々の積み重ねの重要性を身にしみて感じた模試となった。

(4年生：倉山武文)

大宮中学校 別室登校生徒への支援始まる！

今年度、**3年生8名**が大宮中学校別室登校生徒への支援に当たります。この活動は、本人の空き時間を利用して、週1回1コマ(50分)、大宮中学校において、学習面や学校生活、友人関係等で悩む生徒に寄り添い、学習指導や話し相手になるなどの支援を行います。平成21年度からスタートして、今年度で6年目を迎えます。

支援者(敬称略)

3年生：浦川真史 大畑聖文 大村真結 河野淳平 高宮いき 竹田真実 福永悠花 松本和樹

＜昨年度支援者の感想＞

○別室登校生徒を相手に、自分はどれだけ生徒と向き合えるのかを少しでも知りたくて、このボランティアを始めた。最初は、接し方に困り、週1回の活動に苦悩した。しかし、私が中学生の頃、彼らのように社会への反骨精神丸出しだったこともあり、当時の自分の気持ちを振り返りながら生徒に接していくうちに心の距離を縮める事ができたと思う。

このボランティアは、非常に良い経験になった。次の3・4年生にも是非やって欲しいボランティアです。教員になることを熱望している人は中学生のリアルを見る点で、教員になろうかと迷っている人は自身の適性を理解する上で非常に価値ある活動です。

宮崎東中学校 英語学習アシスタント活動始まる！

昨年度、宮崎東中学校における活動は、主に4年生を対象に、週に1回(半日)、朝の会から給食指導まで、特定の英語教師と組んで授業等に参加し、生徒の支援に当たるものでした。(教職支援室便り4月号に紹介)

今年度、新たに、3年生を中心に、本人の空き時間を利用して、宮崎東中学校において、週1回1コマ(50分)、英語のTT(ティーム・ティーチング)授業に参加することになりました。T1(教師)が一斉授業をする中で、T2(学生)が個別指導で補佐するという授業形態です。**3年生7名**が支援に当たります。

支援者(敬称略)

3年生：石川左也加 石本凌 大畑聖文 大村真結 河野淳平 小泉綾香 ルースニー

★ 現在、教諭として勤務されている方へお願い

教員志望の後輩のために、アドバイスや学校現場の状況等をお知らせいただくと助かります。また、頂きました内容は、差し支えなければ毎月の教職支援室便りに「先輩からのメッセージ」として掲載させていただきたいと思っております。

山本の研究室(教職支援室)のアドレスです。 yamamoto-h@miyazaki-mu.ac.jp